



# 可也人権だより

11  
NOV 2023

糸島市人権・同和教育推進協議会 可也支部事務局 しまてらす TEL/FAX 327-1734

百の診療所より一本の用水路を

## 人権映画祭 上映のお知らせ

20年以上に渡り撮影した映像素材から 医師 中村哲の生き方をたどるドキュメンタリーの完全版！

上映作品

劇場版

日時 12月2日(土) 13時30分～

# 荒野に希望の灯をともす

会場 健康福祉センター ふれあい1階 入場無料

朗読 石橋蓮司 / 語り 中里雅子

上映前に可也小学校6年生人権標語表彰式を行います。

この映画は、戦火のアフガニスタンで21年間継続的に記録した映像から、これまでテレビで伝えてきた内容に未公開映像と現地最新映像を加え劇場版としてリメイクされたものです。混沌とする時代のなかで、より輝きを増す中村哲さんの生き方を追ったドキュメンタリーとなっています。みなさまのご来場をお待ちしております。

企画 ベシャワール会 / 製作 日本電波ニュース社 2022年 主催:糸島市人権・同和教育推進協議会可也支部



# 可也小学校6年生 人権標語作品

毎年、可也小学校6年生は、人権に関する標語を、学習の取り組みの中で行っています。この「人権だより」掲載されているのは6年生一人ひとりが考えたものです。この中から優秀作を選んで、人権映画祭のときに表彰する予定です。可也小学校6年生92人の作品を掲載します。

## 6年1組のみなさんの人権標語作品です

- 気をつける SNSの書きこみを
- ともだちは大切な人 たからもの
- いじめなど その行動は 見られてる
- さようなら いじめの言葉 なくそうよ
- いじめはね ちいさなことから はじまるよ
- 気づかない？ その言葉つかい いたすぎる
- ことばとは 小さなことから 大きくなる
- やめようよ 人の人生 変えないで
- その言葉 その子のこと 考えた？
- その言葉 時と場所を 守ろうよ
- 考えよう 発した言葉は 消せないよ
- さかせよう みんなの笑顔 笑顔の木
- その言葉 人を傷つける カギとなる
- その言葉 言われた相手はどう思う？
- 「いじめかな。」気づいた時には もうおそい
- ごめんなさい いじめはそれじゃ 許されない
- 人権を してみんなに つたえよう
- いじめると 相手も自分も きず付くよ
- その言葉 相手は言われて 平気なの？
- 考えよう その一言で きずつける



- じんけんは 世界平和への 初めの一步
- いじめはね 自分の仲間を 敵にする
- その言葉 相手の心 傷つくよ
- その言葉 どこかのあの子 雨が降る
- 「親友だよ。」そんな自分かつて 言わないで
- 人々に 人権の花を さかせよう
- きずつくよ 親も子どもも 友達も
- 心のきずは 一度できたら もどせない
- あの子なら 大丈夫だよは 本当に？
- 分かっている そんな人ほど 分かっている
- 「たすけてよ。」心の中の SOS

## 6年2組のみなさんの人権標語作品です

- 5年後、10年後、「こんな自分になれたらいいな”
- その願いを叶えられるのは、今の自分しかない…
- いいんだよ 生きてるだけで いいんだよ
- 思いやり みんなでもてば 笑顔の町
- 君の人生は 他のだれのものでもない 君だけのもの
- 大丈夫 あなたの心を 受けとめる
- やさしさは 人の心を 温める
- ありがとう その一言で 笑顔咲く
- 大丈夫？ 泣いてる君に その一言
- 人とはね 自分があんしんするために 人を助ける生き物だ
- いじめはね ずっと心に残るから やめようね
- 思いやりで みんなの笑顔 咲いてゆく
- 素敵な笑顔 たったひとつの 思いやりで
- みな平等 そしてじんけんも みな平等
- あいさつは 一人一人の心がけで みんなが笑顔になれる
- 差別せず みんな平等 友達だ

- 苦しいな、悲しいな、そこに寄りそってこそその、家族でしょ!!
- あいさつをしたらみんなが 笑顔になる
- あなたは世界に「人だけ 自分の個性を 大切に
- なくそうよ 差別やいじめ よくないよ
- 家族はね、一番優しい仲間だよ、苦しい時は、相談しよう。
- どうしたん? 話聞こうか心配だ クラスメイトは みな仲間だよ
- あいさつは 笑顔になれる 温かい言葉
- 前を見て 君の未来に 花が咲く
- 素敵だね いろんな個性 あつていい
- 人権は みんなが持つてる きちよう品
- あいさつは 笑顔になっちゃう まほうの言葉
- やさしさと プライベートに入るのは 自分にとっては 真逆だよ
- ありがとう 相談のつて 気持ち変わる
- 言うだけで 笑顔になれる 「ありがとう」
- 差別はね みんなもかぞくも きずつける
- 「大丈夫。」その一言で 救われた

### 6年3組のみなさんの人権標語作品です

- あいさつは 人とのきずなを 深める言葉
- 暗い闇 君の笑顔で 照らされる
- 見ためなんてどうでもいい 中身が良ければ金メダル
- 悪口は 人を傷つけ 悲しませる言葉
- するどい言葉 どんどん重なり、心は癒えない
- 優しさは 相手とつなぐ 第一歩
- かんたんに 心のきずは なおらない
- あいさつは 仲良くなるための 第一歩
- 笑顔はね 心の支えの 一歩だよ
- 差別のない 優しい世界をつくりたい
- それやめよう 悪口を言つと 傷つくよ



- みんなでさ たすけあえば わらえる世界が ひろがるよ
- それやめよう 心の傷が なおらない
- やめようよ ぼう力ぼう言 犯罪者
- いじめはね 人が傷つく よくない行動
- 面白さ 笑い合うのが 友情さ
- あいさつは みんなの心を つなぐ橋
- 発言は 相手の気持ちを 考えて
- みんなでさ わらえる世界を つくろうよ
- 感謝はね 言われてうれしい 合言葉
- 悪口は 相手がきずつく 言葉だよ
- みんなで創ろう 争いのない 平和な世界
- 悪口は 傷つく言葉 やめようね
- 白黒黄 色だけを見て 疑わない
- 自分は 自分のままでいい みんな平等なんだから
- 可也小学校には 争いのない 学校生活がある
- 勇気ある その一言で 平和になる
- うらぎりは 簡単だけれど 信頼をえるのは難しい
- 必ずや やさしくしよう しょうがいしゃ
- ふわふわ言葉 みんながつながる 心のきずな

市同協可也支部では、毎年、可也小学校6年生を対象に人権標語の募集を行っておりますが、今年も92作品の応募がありました。いずれも優しさと思いやりにあふれた素晴らしい作品ばかりでした。

この中から、優秀な作品を数点選考し12月2日(土)に表彰式を行うこととしております。応募いただいた可也小6年生の皆さん並びにご指導いただいた先生方、どうもありがとうございました。

市同協可也支部 支部長 一ノ瀬昌純





# 人権講演会 大雨のため中止に。 視察研修に行ってきます。

7月8日(土)に予定しておりました、人権講演会および街頭啓発活動は、前日から豪雨が続き、安全上の理由から中止となりました。講演会は、立花高等学の齋藤真人校長をお招きし、「“いいんだよ”は魔法のことば」という題で、ご講演いただく予定でした。楽しみにされていた皆様には申し訳ありませんでした。是非とも次の機会に齋藤先生にご講演いただきたいと考えております。その際は、改めて皆様にお知らせしますので、どうぞよろしくお願いたします。

11月16日(木)に役員の視察研修で筑後地方に行きます。午前中は筑前町と朝倉市へ。「戦争と人権」という観点で、かつて東洋一と謳われた福岡県南部の旧陸軍大刀洗飛行場と、昭和20年3月27日、集団下校途中の立石国民学校の幼い児童31人の命が1発の爆弾で奪われた「頓田(とんた)の森の悲劇」を学びます。午後はうきは市へ。「災害と人権」という観点で、江戸時代初期の大干ばつを機に、地元の五庄屋が提案し、筑後川からの導水を命懸けで実現した5人の庄屋の偉業を学びます。



## 人権の花 ひまわり運動 可也小学校3年生

今年も、可也小学校3年生の取り組みで、小学校の花壇にひまわりを植えました。

3年生のやさしい気持ちがひまわりにも伝わり、夏には大きく成長しましたよ。

11月9日に、収穫したひまわりの種を風船につけて、やさしい思いを込めて飛ばす予定です。



6月14日  
ポットで育てた苗を花壇に植えかえました。



7月18日の様子  
身長よりも高く育っていました。



8月3日の様子  
たくさんのひまわりが開花していました。

## 街頭啓発活動を行います。

12月4日から12月10日は、「人権週間」として差別をなくす様々な取り組みをしています。市同協可也支部でも、人権週間にあわせて、街頭啓発活動を行います。

日時 令和5年12月2日(土) 11時30分～12時00分  
場所 イオン糸島ショッピングセンター 駐車場

